

第 39 回鳥取市サッカーフェスティバル大会 開催要項

1 趣 旨

この大会は、子供達が心からサッカーを楽しみ、サッカーを通して身体を鍛え、フェアプレーの精神を培い、正しく強く、そして想像力豊かな人間を作ることを目的として開催するものである。

2 主 催 一般社団法人鳥取市サッカー協会

3 主 管 一般社団法人鳥取市サッカー協会第 4 種委員会

4 後 援 久松ライオンズクラブ

5 期 日 予選：平成 28 年 7 月 23 日(土)、7 月 30 日 (土)
決勝：平成 28 年 7 月 31 日(日)

6 会 場 倉田スポーツ広場 第 1、2 グランド

7 参加資格

- (1)平成 28 年度（一財）鳥取市サッカー協会に登録したチームに限る。
- (2)大会実施年度に第 4 種加盟登録したチームであること。（準加盟チームを含む）
- (3)上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。
- (4)参加選手は公益財団法人日本サッカー協会発行の「加盟チーム」の選手証(写真貼付されたもの)を持参すること。
- (5)引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内 1 名 以上が本協会公認コーチ（D 級以上）を有すること。
- (6)「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (7)「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。

8 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会「8 人制サッカールールと審判法」の「8 人制サッカールール」による。

9 競技方法

- (1)試合時間は、前、後半とも 15 分とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は 5 分とする。なお、決しない場合には PK(3 名)方式にて勝敗を決する。
- (2)予選はリンク方式のリーグ戦(各チーム 2 試合ずつ)を行ないリーグ内の順位を決定する。ただし、決勝トーナメントに参加できないチームがあるリーグはそのチームを除き順位を繰り上げるものとする。決勝は各リーグ 1 位の 8 チームによるトーナメント方式で

試合を行う。

予選リーグは勝ち点制(勝ち3点、3人ずつでPK勝ち2点、PK負け1点、負け0点)により順位を決する。勝ち点と同じ場合には、得失差、総得点、当該チームの対戦成績の順に決する。なお決しない場合には抽選により順位を決定する。

トーナメントの場合で同点の場合、PK戦(3人ずつ)により次戦進出チームを決定します。但し、決勝戦で勝敗が決しない場合には10分間(5分ハーフ)の延長戦を行う。なお、決しない場合にはPK(3名)方式にて勝敗を決する。

10 競技のフィールド

(1)フィールドの長さは縦(タッチライン)68m以内、幅(ゴールライン)50m以内とする。

(2)ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。

11 試合球 少年用4号球を使用する

12 組み合わせ

(1)6月 日開催の会議で抽選会を行ないます。学校行事による都合等を事前に把握し抽選会前の6月 日までに事務局へご連絡ください。

(2)スケジュールや審判割当ては後日メールにて配信します。

13 競技者の数及び交代

(1)1チーム8名の競技者により行われる。チームの競技者の内1名はゴールキーパーとする。

(2)登録できる交代要員の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することが出来る。交代の回数は制限されない。交代用紙は使用しない。

(3)ゴールキーパーは事前に主審に通知した上で、試合の停止中に交代する。

(4)フィールドプレイヤーは、8人制ルールに基づく自由な交代とし、ピッチ中央の交代ゾーンから交代する。

14 ユニフォーム

(1)競技者の用具については、公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」および「ユニフォーム規定」に従うものとする。ただしユニフォーム規定第4条の規定にかかわらず、登録されていないユニフォームを着用することが出来る。

(2)選手番号については、「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。また、チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。

(3)ゴールキーパーを交代するときのユニフォームは、登録されていない番号のユニフォームを着用することが出来る。また、フィールドプレイヤーがゴールキーパーになる場合、シューズ、ストッキングはその試合で既に着用しているのもでもよい。

(4)半袖ユニフォームのアンダーシャツは袖の主たる色と同色で、全ての選手が同一のメーカーであること。アンダーシューズも同様。

注：ユニフォームとアンダーシャツ・シューズが同一メーカーである必要はない。

15 テクニカルエリア

- (1)ベンチに入ることが出来る人数は、交代要員，引率指導者 3 名とする。
- (2)テクニカルエリアにはその都度ただ一人の引率指導者のみが「戦略的指示」を伝えることが出来る。

16 審判員

リーグ戦は一人の主審と補助審判が指名される。

決勝トーナメント戦は一人の主審と二人の副審，第 4 の審判が指名される。

17 懲 罰

- (1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は一般社団法人鳥取市サッカー協会第 4 種委員長会長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (5) 本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

18 表 彰

- ・優勝チーム、準優勝チーム、3 位チームまでを決勝戦終了後表彰する。

19 大会登録について

- ・選手登録人数に制限はない。

20 備 考

- ・大会参加費 3, 000 円とする。（抽選会で徴収）
- ・開会式には当日、午前中の参加チームが参加すること。
- ・登録用紙は 1 部作成し提出すること。（抽選会で提出）、選手確認は開始 30 分前までに本部で行うこと。
- ・主審の判断になりますが 15 分ハーフ（15 - 5 - 15）の中間に給水タイム（約 1 分）を入れる場合がある。
- ・本大会中の選手の傷害について応急処置はするものの、主催者は一切の責任を負わない。
- ・選手は選手証を持参し、大会期間中に大会本部にて確認を取ること。選手証を持参していない選手は大会に参加できない。

◆熱中症予防のための運度指針

WBG T計が31度C以上（乾球温35度C、湿球温27度C以上）では皮膚温より気温の方が高くなる。特別な場合以外は運動は中止する。これを原則とします。（サッカー指導教本 6刷 99.4より）

WBG T = 湿球温度 + 0.2 × 乾球温度 + 0.1 × 乾球温度 本大会の決勝戦を日本海

*お願い

- ・チームで出したゴミは必ずチームで責任を持って持ち帰るようにし、来た時よりグラウンド周辺をきれいにして帰るようにしてください。
- ・車は必ず駐車場に止めるようにし、路上駐車はしないでください。
- ・駐車する際は、チーム名の書かれた札をダッシュボードに掲示して所属チーム名が判るようにしてください。
- ・少年チームとしての正しいマナー（挨拶など）、少年チームの監督・コーチとしてのマナー、保護者としての正しい応援のマナーなど、各チームでの徹底をお願いします。

◆7月31日の決勝トーナメントを目指すD1枠と7月31日の決勝トーナメントを目指さない、D2枠も予定しています。ただし、D2参加チーム数が2チームの場合は相談させていただきます。